

# あいち森と緑づくり事業について

平成 21 年度全体予算：1,500,000 千円

## 1 森林・里山林整備事業（農林水産部）

平成 21 年度予算：932,653 千円

### 1) 森林の整備

#### ○ 事業概要

林業活動では整備が困難な奥地や作業が困難な公道・河川沿い等の人工林について、公益的機能を十分に発揮する森林へ誘導するために県が間伐等を実施する。

区分	事業対象地	主な内容	全体事業量
奥地林	・林道等から遠く離れた森林（概ね 300m 以上） ・16～60 年生のスギ、ヒノキ人工林 ・公有林や保安林を除く	・調査、測量等 ・強度の間伐（原則 40% 以上） ・作業道の整備（作業効率向上のため）	10,000ha
公道・河川沿い等	・作業性の悪い公道・河川沿い等の森林（概ね 100m 以内） ・16～60 年生のスギ、ヒノキ人工林 ・公有林や保安林を除く	・調査、測量等 ・強度の間伐（原則 40% 以上） ・伐採木の安全対策	5,000ha
※ 皆伐や転用禁止等を定めた 20 年間の協定を締結する。			15,000ha

#### ○ 平成21年度計画及び進捗状況

区分	21 年度実施計画		進捗状況
	実施箇所	事業量	
奥地林	岡崎市、豊田市、設楽町、東栄町、豊根村、新城市、豊橋市、豊川市	500ha	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業候補地とりまとめ業務委託 各市町村と委託の契約締結等により実施中</li> <li>・主な実施予定箇所 岡崎市：切山地区 豊田市：稲武小田木地区 設楽町：設楽荒尾地区 東栄町：古戸長尾地区 豊根村：坂宇場向山地区 新城市：作手菅沼地区 豊橋市：嵩山地区、豊川市：平尾地区</li> <li>・13箇所です工事实施中（273ha）</li> </ul> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>&lt;事業の流れ&gt;</p> <pre> graph TD     A[事業地調整 事業界確認 同意取得] --&gt; B[調査測量委託]     B --&gt; C[所有者との協定締結]     C --&gt; D[工事発注]                          subgraph E [一体で推進]                 F[市町村]                 G[県]                 F &lt;--&gt; G             end                          A --- E         </pre> </div>
公道・河川沿い等	岡崎市、豊田市、設楽町、 <b>東栄町</b> 、豊根村、新城市、豊橋市、豊川市	250ha	

## 2) 里山林の保全

### ○ 事業概要

手入れがされていない里山林を再生するための整備に加えて、防災機能向上のための簡易防災施設の設置等を実施する。

また、地域の特性やニーズに応じて、市町村が行う地域住民やNPO等との協働による保全活用を前提とした計画に基づく提案型の里山林整備、あるいは手入れのされていない里山林の健全化のための整備に対して交付金を交付する。

区 分		事業対象地	主な内容	全体事業量
県事業	里山林再生整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>都市近郊の人工林以外で長期間放置された森林</li> <li>市町村森林整備計画における「森林と人との共生林」</li> <li>公有林や保安林を除く</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>調査、測量等</li> <li>抜き伐り、枯損木や竹の除去</li> <li>簡易な柵工、土留工</li> </ul>	42箇所
市町村交付金事業	提案型里山林整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>都市近郊の人工林以外で長期間放置された森林</li> <li>市町村森林整備計画における「森林と人との共生林」</li> <li>保安林を除く</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>調査、測量等</li> <li>管理道、作業小屋等</li> <li>用地取得</li> </ul>	30箇所
	里山林健全化整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>都市近郊の人工林以外で長期間放置された森林</li> <li>市町村森林整備計画における「森林と人との共生林」</li> <li>公有林や保安林を除く</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>調査、測量等</li> <li>抜き伐り、枯損木や竹の除去</li> </ul>	1,200ha

※ 保全活用を趣旨とした20年間の協定を締結する。

### ○ 平成21年度計画及び進捗状況

区 分	21年度実施計画		進捗状況
	実施箇所	事業量	
県事業	里山林再生整備	犬山市、春日井市、東浦町	3箇所 犬山市、春日井市は実施箇所決定、犬山市は工事実施中 東浦町は地元調整中
市町村交付金事業	提案型里山林整備	日進市、東海市、常滑市、豊橋市、 <b>田原市</b>	5箇所 提案型里山林整備 すべて事業着手 うち日進市、東海市、豊橋市、田原市は工事発注済み
	里山林健全化整備	日進市、幸田町、幡豆町	10ha 里山林健全化整備 幡豆町で事業着手 日進市、幸田町において地元調整中

<事業の流れ>

```

    graph LR
      A[地元調整] --> B[計画承認]
      B --> C[交付決定]
      C --> D[事業着手]
      subgraph 県
        B
        C
      end
    
```

## 2 都市緑化推進事業（建設部） 平成21年度予算：441,000千円

### ○ 事業概要

都市における樹林地の保全・創出を図る事業や、民有地の緑化、県民参加で実施する緑化活動や都市緑化の普及啓発活動などへの支援を図るための事業に要する経費を市町村に交付する。

事業区分	交付対象事業	全体事業量
身近な緑づくり	・市街化区域及び市街化調整区域内の既存集落で、既存樹林の保全を行う事業 ・市街化区域及び市街化調整区域内の既存集落で、環境改善・延焼防止などの機能を有する新たな緑地の創出を行う事業	60箇所
緑の街並み推進	・市街化区域及び市街化調整区域内の既存集落で、民有地の建物や敷地の緑化を進めるために、市町村が定めた緑化施設評価に基づく、優良な緑化事業	460箇所
美しい並木道再生	・沿道または近隣に公共施設（駅・公園・役場等）を有する市町村道及び県管理道路を、その地域の顔となる美しい並木道へと再生する事業	24箇所
県民参加緑づくり	・公有地において県民参加による樹林地整備、植栽、ビオトープづくりなどの緑づくり活動や体験学習を実施する事業。およびこれを市民団体が実施する場合の支援事業 ・緑の活動を実施する市民団体を育成するため、市民団体等の活動に講師の派遣等をする事業	600箇所

### ○ 平成21年度計画及び進捗状況

事業区分	21年度実施計画		進捗状況
	実施箇所	事業量	
身近な緑づくり	犬山市、知多市、東海市、一宮市、半田市、西尾市、三好町	8箇所	・6箇所について工事中 } 1～3月工事完了 ・1箇所で契約手続き中 } ・1箇所用地交渉中
緑の街並み推進	名古屋市、東浦町、刈谷市、安城市、知立市、蒲郡市	32～33箇所	・名古屋市7/1から募集 35箇所 ・安城市11/2から募集開始 0箇所 ・その他市町 助成要綱作成中
美しい並木道再生	瀬戸市、常滑市、東海市、美浜町、一色町、刈谷市、豊橋市、蒲郡市	8箇所	・3箇所で発注済、5箇所で発注準備中
県民参加緑づくり	名古屋市、北名古屋市、犬山市、半田市、東海市、幸田町、刈谷市、安城市、知立市、豊橋市、蒲郡市、東郷町、弥富市、三好町	19箇所	・名古屋市始め10箇所で植樹祭等実施済み ・9箇所について植樹祭参加者募集等の準備中、2～3月に植樹祭等実施

### 3 環境活動・学習推進事業（環境部） 平成21年度予算：29,000千円

#### ○ 事業概要

多様な主体による自発的な森と緑の保全活動や環境学習の一層の進展を図るため、NPO、市町村等を対象に企画提案型の交付金事業を実施し、活動に対する支援を行う。

区分	交 付 対 象 事 業	全体事業量
環境保全活動	1 里山・里地や水辺等において、多様な生態系の保全やふれあいの場の創出など、健全な緑を保全・育成するため継続的に実施する事業 採択例：里山保全の技術指導・指導者養成、植樹、野生動植物の保護及び生息生育空間の保全等	300 事業
	2 1の取組を新たに立ちあげるために必要となる事業 採択例：里山整備計画作成	
環境学習	3 森林の水源涵養機能や人を始めとした生物が享受している水の恩恵を学ぶ事業 採択例：水源の森を訪ねる山歩きイベント、森林の水源涵養機能を学ぶ実験 等	
	4 山村と都市の交流を通じ地域の森林文化を体験・学習する事業 採択例：森林保全等で活動している河川上流域のNPO等による環境学習講座 等	
	5 森林生態系の保全の大切さや手法を学ぶ事業 採択例：森林作業体験、自然観察会、間伐材を用いた工作教室 等	
	6 地球温暖化の防止やヒートアイランド現象の緩和に役立つ緑（植物）の生育を通じた太陽や自然の恵みを学ぶ事業 採択例：植物の生育実習（「緑のカーテン」設置のための種まき・生育観察） 等	
独自提案	7 上記1～6に該当しない、創意工夫を凝らした独自の生物多様性に関連した環境保全活動・環境学習事業 採択例：いきものマップ作成、在来種を活用した生物多様性保全による緑化推進 等	

#### ○ 平成21年度計画及び進捗状況

21年度実施計画		進 捗 状 況
実施箇所	事業量	
名古屋市、豊橋市、岡崎市、一宮市、瀬戸市、半田市、春日井市、豊川市、刈谷市、豊田市、西尾市、犬山市、江南市、小牧市、新城市、大府市、尾張旭市、日進市、北名古屋市、長久手町、扶桑町、美浜町、設楽町、東栄町	45 事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>企画提案の公募：4月2日～5月29日（78件の応募）</li> <li>交付決定：8月6日、事業実施中</li> </ul>

#### 4 事業推進費（農林水産部） 平成 21 年度予算：97,347 千円

##### ○ 事業概要

区 分		主な事業内容	全体事業量
森林整備技術者養成事業		・奥地林や公道・河川沿い等、通常の森林整備より作業条件が悪い事業に従事するために必要な技術・技能を短期間で習得させる研修を実施し、技術者の確保、育成を進める。	200 人
普及啓発事業	木の香る学校づくり推進事業	・森林整備の意義や木材活用の効果について普及啓発を進めるため、公立小中学校に愛知県産木材を使用した児童生徒用学習机・椅子導入に必要な経費の一部を市町村に交付する。	70,000 セット
	森林体感ツアー等	・あいち森と緑づくり税やそれを財源とした事業及び、森や緑の保全、活用の意義等についての普及啓発を行う。(森林体感ツアーの実施、PRパンフレットの作成・配布等)	—
推進事務費		・あいち森と緑づくり委員会開催 ・市町村説明会の開催 ・事業調整等	—

##### ○ 平成21年度計画及び進捗状況

区 分		21 年度実施計画		進 捗 状 況
		実施箇所	事業量	
森林整備技術者養成事業		森林・林業技術センター等	35 人	<ul style="list-style-type: none"> <li>・受講生募集（6 月）、開講式（7 月 22 日）30 名参加</li> <li>・研修実施（7 月 22 日～10 月 29 日まで）</li> <li>・閉講式（10 月 29 日）28 名受講</li> </ul>
普及啓発事業	木の香る学校づくり推進事業	名古屋市、春日井市、美和町、蟹江町、飛島村、東浦町、豊田市、東栄町、豊根村、豊橋市	3,500 セット	<ul style="list-style-type: none"> <li>・名古屋市、豊田市、飛島村、東栄町、豊橋市は実施中</li> <li>・その他は、調整中</li> </ul>
	森林体感ツアー等	県内	体感ツアー2 回 PRパンフ 20 万部	<ul style="list-style-type: none"> <li>・森林体感ツアー（11 月 7 日、11 月 8 日に開催）</li> <li>・PRパンフ（4 月に 6 万部作成、随時配布）</li> <li>・各種イベント等での PR</li> <li>・サークルKサンクス、ローソンの各店舗でポスター掲示等の予定 他</li> </ul>
推進事務費		県内	委員会 4 回 説明会随時	<ul style="list-style-type: none"> <li>・委員会 第 1 回(5 月 25 日)、第 2 回(9 月 4 日)、第 3 回(12 月 25 日)、第 4 回(年度末)</li> <li>・県事務所及び県庁により随時市町村への説明会を実施</li> </ul>

※ 上記の他に、総務部において自動車税の納税通知書用封筒裏面（約 209 万通）に広報文を印刷、課税のお知らせチラシ作成（約 150 万枚）、特別徴収税額の決定通知書裏面に課税のお知らせ文言印刷（約 217 万通）等を実施

# あいち森と緑づくり

## 美しい並木道再生事業地(豊橋市北島町始め)の概要

### 1 事業目的

沿道または近隣に公共施設を有する市町村道及び県管理道路を、その地域の顔となる美しい並木道へと再生する。

### 2 事業内容

- (1) 路線名 菰口町・旭町1号線
- (2) 場所 豊橋市北島町～湊町
- (3) 事業主体 豊橋市
- (4) 街路樹の状況

植樹されてから40年以上が経過し、老朽化、害虫(テッポウシ)による内部の空洞化から、倒木・枝落下の危険性が増している。また近年プラタナスグンバイシによる糞害も発生し、近隣の住民より苦情をいただいている。このため街路樹をヤマボウシに植え替え、同時に土壌改良等の育成環境の改善を行い、美しい並木道へと再生を図る。

### (5) 工事の概要

請負者	丸ト興業(株)
契約金額	19,425,000円
工期	平成21年11月9日～平成22年2月28日
現況樹種	プラタナス 52本    ユリノキ 52本 その他 4本    倒木 10本
工事内容	工事延長 L=1720m 街路樹植替 ヤマボウシ 118本 土壌改良 一式    植樹柵改修 一式

### (6) 事業位置図





(7) 育成現況写真

現地状況



中空となった樹木



テッポウムシによりできた穴から腐食が広がり内部が中空となった。

プラタナスグンバイムシが発生した樹木



倒木した樹木 (別箇所)



害虫 (テッポウムシ)



害虫(プラタナスグンバイムシ)



プラタナスグンバイムシによる葉の変色、糞害が発生